

保育計画成果報告書

法人名	社会福祉法人なないろ会
施設名	いちご南保育園
報告者（役職）	新井 光子（園長）
住所・連絡先	埼玉県さいたま市南区大谷口 7 1 7
	☎ 048-882-1234 FAX:048-882-1222 E-mail Icigo-minami@hotmail.com

○タイトル（保育計画）

「親子で体育」「みんなでオーケストラ！0歳児から育む音楽遊び」

○主な助成備品

体育用品（跳び箱 マット 平均台 三輪車 ジョイント平均台マット など）
 楽器（電子ピアノ 大太鼓 ピアニカ シンバル 鈴 タンバリン ハンドベル 木琴
 マラカス他）音の出る玩具など

1. 保育計画策定の目的

さいたま市内でも待機児童の多い南区大谷口に平成27年4月当園は開園を致しました。法人が大切に考える保育運営は「食育」「体育」という子どもの創造性をはぐくむ保育が営まれており、当保育園でも子どもたちと共に「食育」「体育」の経験を積み重ねていきたいと考えております。と、同時に法人3園目となる保育園として新たな特色を持ちたいという思いがございました。

いちご南保育園は園庭が広く園舎内にはホールが設けられ、子どもたちがいつでも活動できる恵まれた環境となっております。「食育」「体育」にプラスして「音楽」を楽しみながら子どもの創造性、感性を豊かに育む保育を目指したいと考えました。



2. 具体的な実施内容

運動機能が目覚ましく発達する乳幼児期には身体を使い遊べるような、運動器具や遊具と体育用品や園庭で遊べる三輪車の購入を致しました。また、天候に左右されずに身体を使い遊べるよう保育室やホールで自由に広げて使用できるジョイントマットは、年齢を問わず楽しみながら使え、バランス感覚を養いながら安全に遊べます。



跳び箱・マット・平均台は幼児クラスの体操指導に活用し、外部指導員との年間指導計画に組み入れて頂きました。

日頃の遊びの中で子どもたちは園庭で三輪車を使用、保育室には子どもが喜ぶデザインの音の出る玩具を置き、自由に使い楽しみ興味関心を育てる事が出来ています。

また、日常のカリキュラムの中に楽器遊びを取り入れて、歌や音楽に合わせて楽器を楽しむ、友だちと一緒に音を合わせることを心地好いと感じる経験をする事が出来ました。

3歳児では、鈴とカスタネットを使い歌に合わせたリズム打ち、4・5歳児では歌に合わせたリズム打ちも様々な楽器を交替で自由に使う経験を重ねてきました。日常子どもたちが触れることの少ないクラシックを保育室で聴きながら、「この曲をやってみたい！」と意欲的な気持ちも育ち、生活発表会では「ラブソディー・イン・ブルー」を保護者の皆様の前で堂々と発表をし、とても自信につながる経験が出来ました。



ホールに設置した電子ピアノでリトミックを行う機会を設け、異年齢の交流を図りながら身体を動かし、音に反応し、柔軟性を養う事を目的としてきました。天候が悪く戸外活動が出来ない日にも十分に身体を使う活動を行ってまいりました。



3. その成果と評価

運動会では3・4・5歳クラスそれぞれ年齢発達に合わせて、前転・後転・開脚前転、跳び箱3段・4段・5段と個人種目を披露することが出来ました。

子どもたちは、出来たことの喜びと達成感、お家の方に観てもらったという嬉しさを味わう事ができました。また、保護者の皆様にはお子さまの頑張る姿をご覧になることにより、成長の喜びを感じて頂けました。

リトミックは年長クラスを手本としながら、異年齢クラスで音に合わせて身体運動を行い、音に反応する力、柔軟性、リズム感、友だちとリズムを合わせて動こうとする力を楽しみながら養う事が出来ました。集団活動に参加する事が苦手なお子さまも、自然と意欲が育ち、楽しみながら活動しています。

年間行事の生活発表会では、0歳児は音楽に合わせて体操、1歳児は絵本のお話しをもとに歌遊び、2歳児はリトミック、3・4・5歳児はそれぞれ劇遊び、合奏、合唱、5歳児はピアノ演奏を発表しました。

クリスマス会では職員からの出し物で「ピアノ合奏」「ハンドベル奏」を披露し、保護者の皆様、子どもたちに喜んでもらう事が出来ました。



4. 今後の課題と展望

今後も子どもたちと共に、様々な活動の経験を積み重ねて行く事はもちろんのことですが、安全に留意しながらも保育士の指導技術向上を目指してまいりたいと感じております。

以上